平成24年度 第3回 みよし市国民健康保険運営協議会議事録

日 時 : 平成24年11月14日(水)
午後2時00分から3時05分
場 所 : 市役所2階201会議室

議 長 署 名 : _____

議事録署名者署名 : _____

出 席 委 員 : 公益代表 ・永原 鉦一委員 ・天石 惇郎委員 ・野崎 又嗣委員

: 医師及び薬剤師代表 ・中根 敏盛委員 ・木戸 功男委員

: 被保険者代表 ・谷端 浩明委員 ・森田 万亀子委員 ・伊豆原 道子委員 ・小野田 聰子委員

事 務 局 ・市民部長 鈴木 ・市民部次長 塚本 ・保険年金課長 塚田 ・同課副主幹 松谷 ・同課主任主査 甲村

市民部次長

ただいまより「平成24年度第3回みよし市国民健康保険運営協議会」を開催します。
議事については、「みよし市国民健康保険運営協議会規則」第3条第1項の規定により、会長が議長を務めることになっておりますので、永原会長よろしくお願いたします。

永原会長

規定により議長を務めさせていただきます。
本日の会議は約1時間余りを予定しております。よろしくお願いたします。
なお、本運営協議会は会議公開となりますので、ご協力をお願いします。
議事に入ります前に、本協議会が成立している旨のご報告をいたします。
本日の出席者は9名であり、「みよし市国民健康保険運営協議会規則」第6条に定める定足数に達しており、今委員会は成立しています。

はじめに、本日の議事録署名者の指名をいたしたいと存じます。
伊豆原 道子（いずはら みちこ）さんと小野田 聡子（おのだ さとこ）さんを議事録署名者に指名しますのでお願いたします。
なお、議事録は要点記載とし、書記を保険年金課の甲村主任主査にお願いします。
それでは議事に入ります。
平成25年度国民健康保険税及び国民健康保険税額の税率資料について事務局より説明をお願いします。

保険年金課長

（資料に基づき説明）

永原会長

事務局からの説明についてご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

天石会長職務代理人

歳入の不足については、市の一般会計からの繰入金と基金の取り崩しで補っているとのことだが、基金はいつ頃までもつのか。

保険年金課長

基金残高は今年度末に4億5千万円余の見込みですが、平成25年度は4億円の取り崩しの見込みであり、平成26年には底をつくと考えています。

天石会長職務代理人

基金が底をつくのは目に見えているということだね。

保険年金課長

そうです。

永原会長

医療費が伸びており、成り立たなくなる市町村国保が出てくるということで、国保の広域化の議論がある。広域化となると資産割が考慮されなくなり、その時点で急に国民健康保険税が上がることになる。

天石会長職務代理者

滞納者が沢山いると思うが無保険者はどれ程いるのか。

保険年金課長

加入保険については、本人から申し出ることによって分かることから、無保険者の把握は難しく、そのための把握はしていません。

天石会長職務代理者

医療機関から無保険者であることの相談はないのか。無国籍者や無保険者が医療機関に受診した時にトラブルはないのか。

保険年金課長

医療機関からの相談やトラブルは聞いていません。

天石会長職務代理者

国民健康保険税の滞納者は短期保険証を交付されるが、滞納者と書いてあるのか。みよし市民病院の窓口からの無保険の患者で困ってしまうなどのケースはないのか。

保険年金課長

短期証は滞納者の状況に応じて3月、6月、12月の有効期間で交付をしています。市民病院からの相談はありません。

永原会長

資産割を下げた穴埋めをどこでするのかについてご議論いただきたい。

谷端委員

所得割を上げるということになると、どの位の世帯に増額の影響があるのか。その分を支払えるのか。

市民部長

試算結果は、資料3ページにある現行との差額が増減額となります。所得割は個々のケースによって状況が異なります。所得割を増やすことで、資産のない方の負担が増えるので、滞納が増える可能性も懸念されます。

永原会長

みよし市の税率について近隣の市町と比較すると、所得割・均等割・平等割は低い状況にある。

天石会長職務代理者	資産割を下げた影響の2千8百万円弱を補うために所得割を引き上げたとしても6千4百万円の不足となるとの説明であり、今回引き上げたとしても近々に税率の引き上げを行わなければならないということですね。
市民部長	3年ごとに資産割を下げながら、その他の部分での引き上げは必要です。国保以外の社会保険に加入の市民の皆さんの税金を国保に投入することの理解はされ難いと思いますし、国保単独で運営できるようにしていくことを目指すことも重要と考えています。税の引き上げだけでなく、医療費の削減努力も行いながら税のあり方について考えていかなければなりません。 みよし市の税率の現状は、近隣市町と比較すると、所得割・均等割・平等割は低い状況にあります。
木戸委員	広域化になるとこれまでの税率とのギャップが非常に大きくなる。早くギャップを小さくしなければいけない。広域化の時点で大きな問題となる。
野崎委員	世帯数の時点はいつか。
副主幹	今年度の税算定時点である平成24年7月です。
中根委員	豊田市と合わせると考えると案Eでも良いのではないか。
伊豆原委員	所得割と均等割、平等割を併せたシミュレーションはないのか。
永原会長	今年度均等割、平等割を引き上げていることから、所得割でのシミュレーションを行っている。
森田委員	国保運営のことを考えると案Cか案Eと思う。被保険者個人としては5千円あがるとちょっとショックであり、千2百円位ならしょうがないかなと思う。生活を考えるとこれ位の上昇ならありがたい。
永原会長	医療費も上昇しており、国民健康保険税を上げざるを得ない状況にある。
森田委員	ジェネリック医薬品について、薬局によって対応が異なる。統一されていないと思う。ある薬局ではジェネリックはよくないという対応もあった。

永原会長

ジェネリックについては病院で申し出となっていることから、薬局で駄目と言うのはおかしい。ジェネリックを浸透させるには大学で使うようになるといいし、最近のジェネリック医薬品は効果も良くなっている。

保険年金課長

ジェネリックを推進する意味で、本市でもジェネリックを使用すると自己負担がこれだけ下がるというお知らせを12月に行う予定をしています。

永原会長

ジェネリックを使用するかどうかは価値観の問題でもある。
税率を何とかしなければならぬが、試算の案Cか案Eあるいは案Dあたりでいかがか。

天石会長職務代理者

みよし市は1人あたりの滞納額が平均より多い。あまり上げる訳にはいかないかもしれない。

小野田委員

保険料は安ければ安い方がよい。内容をみると上がるのは仕方ないというところもある。資産のない方は大きく上がることになるので懸念がある。

永原会長

資産のない方はこれまで安く済んでいたという面もありますね。
税率を決めなければなりません、案Dか案Eということではいかがか。
案Dに賛成の方。

〈全員賛成〉

永原会長

案Dに全員賛成ということで、資産割を5%下げる、所得割を0.5%上げる、限度額は国基準まで引き上げるといふ答申書を作成します。

天石会長職務代理者

限度額改定でも財源は不足するのか。

保険年金課長

限度額改定で7百万円程度増収となりますので、2千8百万円の不足から約2千万円の不足ということになります。

永原会長

議題については皆さまにお決めいただきましたので、その他(1)みよし市特定健診等実施計画の改定について事務局より説明をお願いします。

保険年金課長

(資料に基づき説明)

永原会長

事務局からの説明についてご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

(特になし)

永原会長

本日の審議決定された内容及びご意見をまとめて市長に答申していきますのでご承知おきください。なお、答申書については後日写しを委員の皆さまに送付させていただきます。

委員の皆様には、慎重なる審議を賜り、誠にありがとうございました。
これで、議長の職を終わらせていただきます

市民部次長

以上をもちまして、平成24年度第3回みよし市国民健康保険運営協議会を終了いたします。

市民部長

委員の皆様におかれましては、2年間にわたり本市の国民健康保険の税率等のご審議をいただき誠にありがとうございました。